

2024年度 ARIHHP共同利用・共同研究(公募型)採択課題一覧

課題番号	申請者	所属	役職	研究課題名
2024(O)1	地神 裕史	国士舘大学 理工学部理工学科	教授	アーティスティックスイミングにおけるスカーリング動作中の 上肢と体幹の筋活動シナジーパターン解析
2024(O)2	樽味 孝	産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門	上級主任研 究員	MRIを用いた心負荷の解明:レジスタンス運動と有酸素性運 動の比較
2024(O)3	加納 伸也	産業技術総合研究所 人間拡張研究センター	主任研究員	運動中発汗評価に活用する高速湿度センシング技術の開 発
2024(O)4	菊政 俊平	金沢学院大学 スポーツ科学部	講師	ヘッドマウントディスプレイを用いた球技選手における状況 判断および視覚探索に関する方略の検討
2024(O)5	矢島 克彦	城西大学薬学部	助教	エネルギー代謝状態を反映する尿メタボロームの探索
2024(O)6	新宮 巴菜	実践女子大学 研究推進機構	研究員	Female Athlete Triad様低骨強度モデルラットの改良検討
2024(O)7	松浦 佑希	宇都宮大学 共同教育学部	准教授	ゲーミフィケーションを活用した大学体育授業におけるフィ ットネス運動の実践ー運動に対する動機づけと健康への関心 に着目してー
2024(O)8	山本 博之	愛知淑徳大学 食健康科学部健康栄養学科	教授	温度感受性チャネルが食餌制限自発走運動下の骨分化お よび筋組織に与える影響
2024(O)9	谷木 龍男	東海大学 体育学部	准教授	自律訓練法とゆる体操の併用が内受容感覚の気づき及びメ ンタルヘルスに及ぼす効果
2024(O)10	時野谷 勝幸	横浜国立大学 教育学部	助教	一過性運動によるアドレナリンを介したレナラーゼ分泌の機 序の解明
2024(O)11	大澤 啓亮	鹿屋体育大学 スポーツイノベーション推進機構 スポーツパフォーマンス・コーチング部門	特任助教	主観的評価に基づくサービ動作の評価がサービ速度に 及ぼす影響についての検討
2024(O)12	相川 悠貴	三重短期大学 食物栄養学科	准教授	女性アスリート低骨密度モデルラットを用いた中期的な体重 増減サイクルによる低骨密度改善効果の探索
2024(O)13	馬場 朝美	中村学園大学 栄養科学部栄養科学科	研究員	高強度身体活動を行う子どもの骨密度と食習慣が体力レ ベルに及ぼす影響
2024(O)14	土橋 康平	北海道教育大学 旭川校	講師	複数回のカフェイン摂取は運動パフォーマンスを持続的に向 上させるか
2024(O)15	藤本 知臣	新潟医療福祉大学 健康科学部 健康スポーツ学科	講師	寒冷負荷時のヒトの末梢血管収縮におけるイオンチャネル の役割の解明
2024(O)16	中塚 健太郎	徳島大学 大学院社会産業理工学研究部	准教授	子どもの運動あそびが心理状態に及ぼす影響 -こころのダ イアグラムを活用した評価-
2024(O)17	小川 剛司	大阪教育大学 表現活動教育系	准教授	呼吸筋疲労が代謝受容器反射を介した心血管応答に及ぼ す影響
2024(O)18	緒形 ひとみ	広島大学大学院 人間社会科学部研究科	准教授	高強度の身体活動を伴うエネルギー消費量の汎用性のある 推定式の作成
2024(O)19	福家 健宗	北海道医療大学 全学教育推進センター	講師	音楽や香りと合わせた運動の継続時間が生理・心理的反 応にもたらす影響の検討
2024(O)20	大槻 毅	流通経済大学 スポーツ健康科学部	教授	身体活動および食習慣が手指爪床部の毛細血管に及ぼす 影響
2024(O)21	辻 文	県立広島大学 地域創生学科 健康科学コース	准教授	暑熱下持続的運動時の呼吸および脳血流反応に及ぼすガ ム咀嚼の影響

2024(O)22	若葉 京良	十文字学園女子大学 人間生活学部健康栄養学科	講師	睡眠状況の改善に寄与する身体活動および座位行動パターンの検討
2024(O)23	砂山 真琴	名古屋市立大学 公衆衛生学分野	研究員	アスリートのボディバランスおよび栄養管理と内側脛骨ストレス症候群発症との関連の検討
2024(O)24	岡崎 和伸	大阪公立大学 都市健康・スポーツ研究センター	教授	持久性アスリートのトレーニングサイクルにおける生理学的因子の変化に関する研究
2024(O)25	東本 翼	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門	研究員	持久性運動トレーニングによる頸動脈圧・容積ループの変化が脳拍動流に及ぼす影響
2024(O)26	可西 泰修	中京大学 スポーツ科学部スポーツ教育学科	任期制講師	中学生アスリートにおけるスポーツ外傷・障害予防のためのメディカル・フィジカルチェックシステム構築のための探索的検討
2024(O)27	兵頭 和樹	公益財団法人明治安田厚生事業団 体力医学研究所	研究員	高齢者の有酸素能力とワーキングメモリ、前頭前野機能的結合の関係性:fNIRS研究
2024(O)28	諏訪部 和也	流通経済大学 スポーツ健康科学部	准教授	一過性超低強度運動が記憶固定化に与える影響
2024(O)29	三枝 巧	山形大学 地域教育文化学部	講師	身体前後空間における音源定位と聴覚的注意の非対称性
2024(O)30	縣 右門	日本薬科大学 薬学部	准教授	相対的エネルギー不足状態における小腸でのCa吸収動態の検討
2024(O)31	井上 恒志郎	北海道医療大学 全学教育推進センター	講師	学習後の一過性低強度運動による記憶固定化増強に関わる新規候補の同定:Arc1に着目して